



先生も笑顔、生徒も笑顔。

2023年9月  
より

# ChatGPT

連携モデルの登場で、  
問題データの作成が楽になります!

教育機関（個人塾・集団指導塾・個別指導塾・学校）専用

Random Check Test

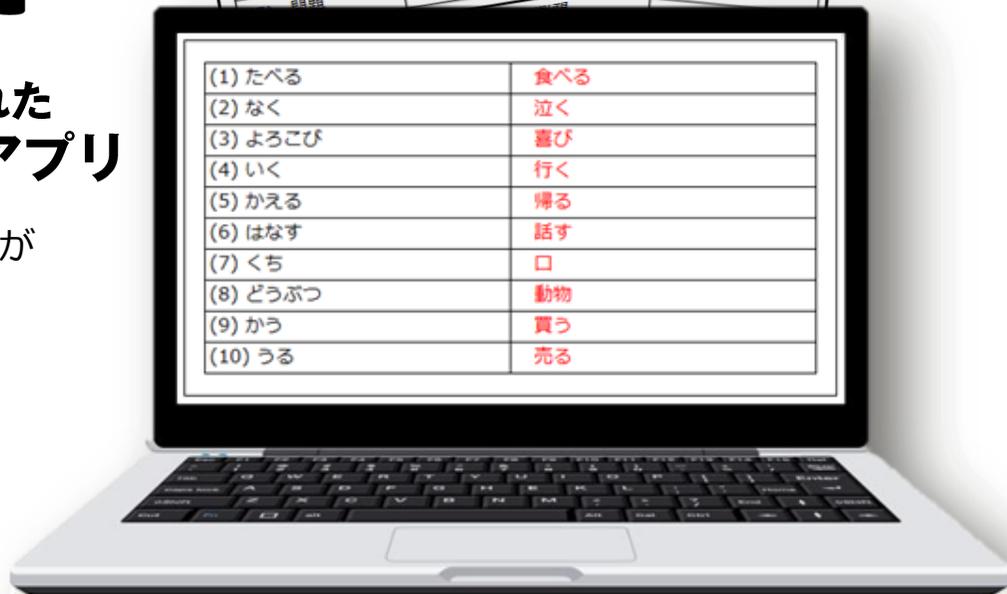
# RCT

## 教育現場の「あったらいいな!」から生まれた 「シャッフル機能付きテスト」作成アプリ

「短時間」で「簡単」に「違う内容のテスト」が  
「たくさん」作成できます。

今すぐ最長2ヶ月 無料トライアル

【対象】 幼児・小学生・中学生・高校生  
(各種資格試験・受験対応)



特設ページ!

# ChatGPT連携モデルとは

RCTの最大の特徴である「自分たちで問題データを作成することができる」という機能を強化、そしてサポートするために、ヘビーユーザー様より要望が多かった「ChatGPTに問題データの作成を手助けさせる機能をプラグインして欲しい!」という声に応えました! しかも、RCTの従来からの良さを引き継ぎ「少ステップで、簡単に」を意識して仕上げました。

ユーザーフレンドリーな  
インターフェース

RCT		
20	RCT実行	RCTを実行します。
21	問題データ管理	問題データを管理します。
22	教材管理	教材を管理します。
23	出題形式管理	出題形式を管理します。
•	問題数集計表	教材ごとの登録問題数を表示します。
•	問題バック取り込み	問題バックファイルを、本システムに取り込みます。
•	AI活用メニュー	AIを利用して、問題を作成します。

ラジオボタンでチェックを入れていくだけで、問題データが瞬時にできます。(ただし現状のChatGPTの性能では必ず生成された問題データをチェックする必要があります。これはRCTだけではありません。今後はChatGPTの性能アップに追随していきます。)

ChatGPT連携

記念キャンペーン!!

月額利用料15,000円/月



2023年12月まで(既存ユーザー様も)

月額利用料10,000円/月のまま

既存ユーザー様の乗り換えも、新規ユーザー様も2023年末までは従来通常モデル(フル機能)の月額利用料と同価格にてご提供させていただきます。

※従来通り、別途、初期設定費用等が必要となります。

今すぐ最長2ヶ月 無料トライアル



# 成績不振には原因がある

## 改善方法は

操作が簡単で、効果が最大の学習ツールが必要

限られた時間の中でできるだけたくさん問題をこなせるようにする工夫が必要

	先生の悩み	生徒の悩み
IT機器の影響	PCやタブレットに不慣れ（使い方が難しい等）	スマホでゲームがやりたい、音楽も聴きたい、SNSも気になる
	ハードはあってもソフトが充実していない	タブレットを渡されているがほとんど使っていない
	これまでに自分が作った問題（テスト等）データがたくさんあるのにどうITに生かせばよいかわからない	電車の中でスマホを使っても全然頭に入らない…
時間	懇談（事前資料の作成も）や会議（会議資料の作成も）・雑用に追われて授業準備（予習・採点・特に確認テスト作成）の時間がない	1日の大半の時間は学校にいる上、学校の宿題だけでなく塾の宿題に習い事（お稽古事）・クラブ活動など、時間がない
演習量の低下	完全に理解するまでの問題演習をさせられていない	定着できるまでの問題演習ができていない

### 先生の想い

### 生徒の想い

こんな状況の中でも	先生の想い	生徒の想い
	生徒の成績を上げてやりたい 志望校に合格させてあげたい	成績を上げたい 志望校に絶対合格したい

大切なこと

RCTについて

学習効果

使用場面

申込方法など

さらにコレも  
見逃せない!

## 手書き習慣がないと低下する2つの重要なこと

PCやデジタル端末が広く普及したため、ペンを使って紙に何かを書き出すという行為が、どんどん減少しています。しかし、それはとても危機だということをご存知でしょうか。

### 「手書き習慣がない」と低下すること

#### 1. 吸収力

プリンストン大学のパム・A・ミュラーとUCLAのダニエル・M・オッペンハイマーによる研究（2014年5月22日発表）では、PCなどのデジタルツールだけでメモを取ると、**新しい知識を吸収しづらくなる**とわかりました。



### 「手書き習慣がない」と低下すること

#### 2. 前頭前野の働き

文字を書くときの脳活動を調べてみると、**手書きの場合は脳の前頭前野が活発に働きますが、PCや携帯電話を使って文字を書いても、前頭前野はあまり働かない**ことがわかっています。



# これらのことを一度に解決するために RCT(ランダムチェックテスト)が生まれました

## POINT 1. 「かんたん」

RCT(ランダムチェックテスト)は、問題データさえあれば、範囲・問題数を選択しボタンを押すと自動的に**テスト(と同時に解答)**をエクセル出力してくれる「**シャッフル機能付きテスト**」作成アプリです。後は枚数設定をしてプリンターのボタンを押すだけ。(※プリンターに接続されている必要があります。)

## POINT 2. 「たくさん」

ボタンを押すごとに、同じ選択範囲・問題数で違う問題がシャッフルされて**テスト(と解答)**がエクセル出力されますので、選択した範囲の内容をトコトン学習することができます。もちろん、100点取って違う範囲に進めることもよいですが、**何回連続して同じ範囲の違うテストで100点を取り続けられるか**という上位者向けの使い方您也可以。

## POINT 3. 「どこでも」

学校や塾での**演習時間**や**自習時間**などに、普段の**家庭学習**に、**テスト前**に集中的に、など使い方は様々でシーンを選ばず簡単に利用できます。しかも、**書かせることを主体**としていますので脳をうまく活用することにもなります。



ボタンを押すごとに一瞬で任意にシャッフルされた問題(と解答)がエクセル出力されます。



# ボタンを押すごとにランダムにシャッフル！ RCTでどんなテストが作れるの？

■ **国語漢字(書き)テストの解答** 同じテスト範囲でも、RCTボタンを押すごとに問題がどんどん自動でシャッフルされて違うテストが作れます。  
A4・横型・2列



その可能性は無限大。

年齢・学年・教科などを問わず、アイデア次第でオリジナリティあふれるテストを作ることができます。

	幼児	小学受験	小学生	中学受験	中学生	高校受験	高校生	大学受験
英語	●	●	●	●	●	●	●	●
数学/算数	●	●	●	●	●	●	●	●
国語	●	●	●	●	●	●	●	●
理科	●	●	●	●	●	●	●	●
社会	●	●	●	●	●	●	●	●
資格試験	●	●	●	●	●	●	●	●

# ランダムにシャッフルするから成績が伸びる!

それぞれの単元の中にはしっかりと定着させるべき重要な問題が相当数あります。

(例)	単元A	単元B	単元C	単元D
重要問題	32問	51問	47問	35問

通常の確認テストは、それぞれの単元の中から選択した10問(多くて20問)で作られ、それをテストし間違っ問題をやリ直しさせれば終わり、という流れになっていることが多いものです。しかし、このやり方だとそれぞれの単元で確認テストに出題されなかった問題の理解度を図ることがないまま次の単元に進んでいくことになってしまいます。学習内容の完全定着を目指すためには、最低でも各単元ごとに全問題のチェックを済ませておきたいものです。しかしそれをやるにしても、各単元ごとの確認テストを配列順に前から作成してしまつては、生徒によってはその配列順に前から答えを覚えて受験してしまう場合もあります。そこでRCTでは、①指定範囲の中からランダムに10問選んでテスト→②同じ範囲でまたランダムに10問選んでテスト→を繰り返すことができます。

お気づきになられたと思うのですが、各単元をしっかりと習得させるためにどうすればよいかは明白です。しかし手作業でテスト前に事前に理想の状態を作るには、膨大な時間と手間がかかってしまい、事実上それは不可能なものになってしまいます。そこでRCTが生まれました。それらの問題点をすべて一度に解消できる仕様にできました。

**学カアップの方程式**  
= 良質な問題 × 演習量



大切なこと  
RCTのUSJ  
学習効果  
使用場面  
申込方法など

# RCTのかんたんイメージ



「問題データ」があれば  
RCTが実行できます

■ RCT実行ボタンを押すごとに  
違うテストがどんどん作れます

(1) たべる	食べる
(2) なく	盗く
(3) よろこび	喜び
(4) いく	行く
(5) かえる	帰る
(6) はなす	話す
(7) くち	口
(8) どうぶつ	動物
(9) かう	買う
(10) える	売る

(1) おゆ	空
(2) にわ	庭
(3) はる	春
(4) かう	買う
(5) なつ	夏
(6) みせ	店
(7) あま	喉
(8) かえる	帰る
(9) たべる	食べる
(10) くち	口

■ プリンターで  
印刷して使用



RCTを実行するには、以下の3通りのいずれかで「問題データ」が必要です

ご自身でオリジナルの  
問題データを  
「作成」して  
問題データBOXに格納する

※問題データ作成方法は別途  
操作マニュアルがございます。

問題データ一覧に  
必要なものがある場合は  
「購入」して  
問題データBOXに格納する

問題データ一覧に  
必要なものがない場合は  
「要望」して  
他者が作成し販売されれば  
購入して  
問題データBOXに格納する

その他

ご自身が作成された  
問題データは  
「販売」する  
こともできます

※著作権に関しては十分ご注意ください。

## 使用環境

※RCTはブラウザベースのWebアプリをASPIにてご提供します。RCTで作成したテストはエクセルで出力されますので必ずMicrosoft Excelがインストールされている必要があります。また、ご使用の際には必ずプリンターに接続されているか、Wi-Fiプリントのできる環境が必要です。

### ※動作(推薦)環境

- 【 O S 】 Windows7、Windows8、  
Windows8.1、Windows10、Mac
- ※Windows、Mac OS共に最新を推薦
- 【 C P U 】 Core-i3以上   【メモリ】 4GB以上
- 【ブラウザ】 Google Chrome、Microsoft Edge、  
Mozilla Firefox、Safari(最新版を推薦)
- 【エクセル出力】 Microsoft Excel2013以降(最新版を推薦)  
Office for Mac2019以降(最新版を推薦)

### ※スマートフォン・タブレットでの使用に関して

Excelアプリがダウンロードされていれば、スマホやタブレットで問題を見ながら横に白紙の紙をおいて、その白紙の紙に解答を書いてやる、という方法も可能です。

### ※プリンター

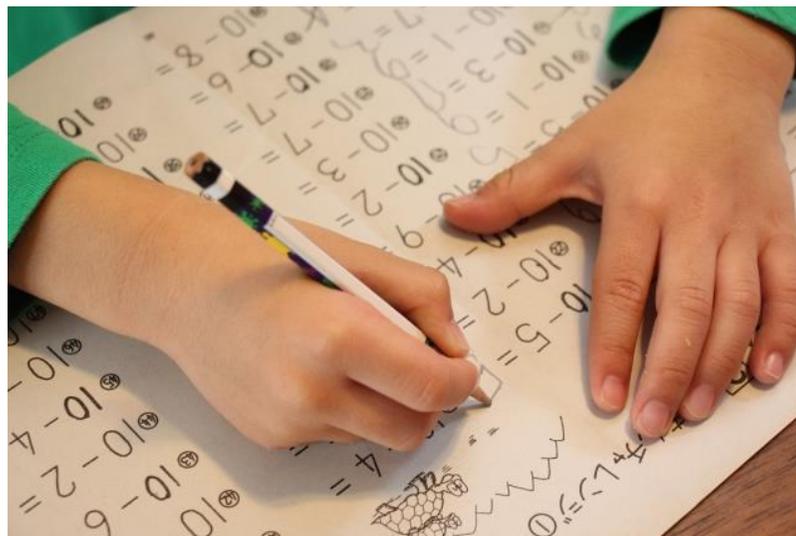
RCTボタンでエクセル出力されたテスト問題は、通常はプリンターで印刷して使用します。



ウラ  
技

## なぜタブレットをなぞるのではなく、 プリントアウトにこだわるのか。(1)

手書きとデジタル入力の違いが記憶に与える影響については、さまざまな実証的研究がなされています。ノルウェーのスタヴァンゲル大学とフランスのマルセイユ大学では、手書きとタイピングの2つのグループに、20文字の無意味な文字列を暗記させて、記憶がどれくらい正確に残るかという調査を行いました。テストをしたのは、暗記した日から3週間後と6週間後。記憶した文字列の正しさや思い出すスピードをチェックしましたが、いずれも手書きグループのほうが優秀な結果を残したそうです。どうやら手書きとタイピングでは脳の働く場所が違い、**手書きのほうが言語処理に関係する部位が活発に働く**ようです。



## なぜタブレットをなぞるのではなく、 プリントアウトにこだわるのか。(2)

みなさんも子どもの頃から、勉強して何かを記憶したいときには、手で書いて覚えてこられましたよね？ なぜかという、そうしたほうが記憶しやすいと感覚的にわかっているからです。そして、**記憶しやすいということは、脳をしっかり使っている、つまり脳を鍛えていることになるのですから、当然、脳にもいいということになる。**そういった、多くの人が昔からやっていることには医学的な裏づけがあるのです。では、手で書くことは、医学的に見て脳にどんな影響を与えるのでしょうか。まず、**何かを書こうと思えば、書くべきことを脳の海馬という記憶を司る部分から引っ張り出す必要があります。**そして、**引っ張り出した記憶を脳の前頭葉という部分で統合して文章を考える。**そして、**日本語の場合なら、漢字とひらがな、カタカナの使い分けを考える必要もある。**漢字とひらがな、カタカナそれぞれを使うにあたって、実は使う脳の部分が異なるのも大きなポイント。それだけ脳の広い範囲を使うことになるからです。



## タブレット学習との決定的な違い

- 入試が紙である以上、私たちは「書く」ことにこだわり続けます。入試に対応するために紙にこだわるだけではなく、生徒が学習したことを最終的に自分の知識として習得するためにも「書いて理解する」「書くことで覚える」という過程は非常に大切だと考えています。(今後いずれかの時点で入試がデジタル化された場合には、併せた対応をする予定です。)
- 1枚ずつ印刷日時入りの紙ベースで出力しますので、後々、何をどれだけやったかを目視で確認することができます。
- 「やった量」は間違いなく自信につながります。そして以後のモチベーション維持やアップにもつながっていきます。
- システムはエクセルベースのシンプルな構成なので、その分安価にご提供することが可能です。

## しつこいようですが、 いまこそ見直したい「手書き」のメリット5つ

01.理解が深まる

02.脳をうまく使える

03.長期記憶に定着しやすい

04.気持ちが整理できる

05.課題に集中して取り組める

今すぐ最長2ヶ月 無料トライアル

# RCTの使い方イメージ(1)

## 学校や学習塾における実際の使用例【放課後など】

テストができた人から順番に 先生のところを持っておいで  
先生が採点して 基準点以上の人は合格 帰ってよし  
不合格の人には(シャッフルされた)次の問題を渡すね



### ポイント

- 間違った問題だけをやり直しても、そのテスト範囲すべてが確実にできるようになったわけではない。
- 国語の漢字テストの間違い直しでぎょうにんべんだけを先に10回書いて造りを後で書き足すようなことでは本当の知識にはなりません。

# RCTの使い方イメージ(2)

## 学校や学習塾における実際の使用例【得意科目では】

今日は100点満点が何回続けて取れるかチャレンジしよう  
 同じテスト範囲でも問題がどんどん変わるから  
 なかなか手ごわいぞ

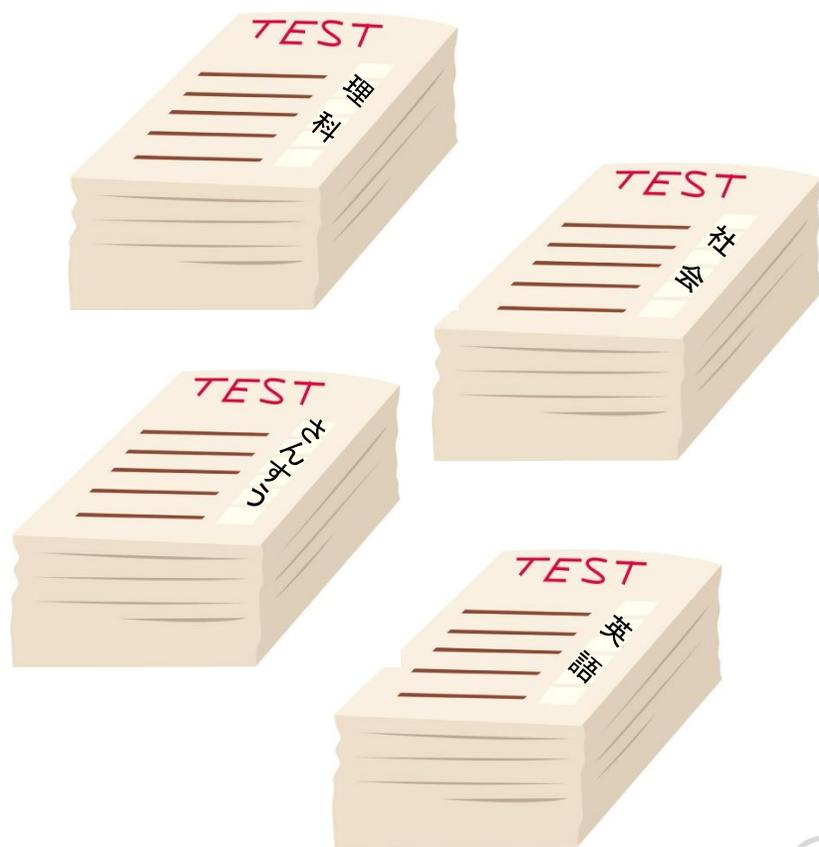


**ポイント**

- 100点満点を取り続けることで、モチベーションを維持しながら学力アップを達成できます。
- 同じ範囲でも内容の違う5枚のテストの平均点を競う、といったことも可能です。
- 他にも生徒の成績アップのための使い方は様々あると思います。

## RCTの使い方イメージ(3) 学校や学習塾における実際の使用例【事前準備】

これまでは授業内で行うテストを1枚 宿題用のプリントを1枚作るのに精いっぱいだったけど RCTなら同じ範囲のテストを何種類も短時間で手早く作れるので楽です



### ポイント

- 業務が立て込んでいて時間の余裕がない時でも、短時間でしっかりと事前準備をすることができます。
- 時間のある時にまとめて何種類・何パターンものテストを作成しておけます。
- 切り貼りなどの面倒な作業はなし。簡単・短時間で作業が終わります。

## 開発協力者の声

開発段階からご協力いただき、ずっと使い続けて頂いている学習塾の先生および個人ユーザーからの生のお声です。

(※個人ユーザー様への提供開始は令和4年4月を予定しております。)



### つじもと個別さま (京都府)

「個別指導の教室でも使えるように」  
とのご依頼に応えられるように頑張っ  
て良いものに仕上がりました。ぜひガ  
ンガン使って生徒の成績をアップさせ  
てあげてください。使い方はいたって  
簡単ですのでPC音痴の私でも使いこな  
せています。



### 星央学院さま (神奈川県)

開発当初よりクラス指導の一部教室に  
取り入れながら色々と仕様変更の指摘  
をさせて頂きました。集団指導塾や学  
校でも個別のようにきめ細やかな対応  
が負担なくでき、生徒全員の成績アッ  
プに必要な不可欠なツールとなりました  
ので大満足です。



### 個人ユーザーさま (奈良県)

我が子の中学受験でもものすごく役に立  
ちました。中学入学後も手放せません。  
家で勉強をやらせるのに簡単・便利で  
有効なツールです。個人の皆様、来年  
の発売をお楽しみに。

(※個人ユーザー様への提供開始は令  
和4年4月を予定しております。)

## RCTが選ばれる3つのポイント



みんなにとって「便利」で「時間が有効に使え」て「効果が上がる」もの。それを元に開発したのがRCT(ランダムチェックテスト)です。先生も、生徒も、保護者も、みんなが笑顔。

### POINT 01 先生にとって

会議に授業準備に懇談に家庭との連絡にと多忙を極める教師にとって、短時間で、生徒の成績が上がるテスト作成ツールはまさに神の手です。



### POINT 02 生徒にとって

各単元をもれなく確実にこなしていくことが成績アップの極意。スマホだけでは解決できない高効率の学習ツールがここに誕生。



### POINT 03 保護者にとって

受験期を迎えた我が子のために少しでも何か手伝いができないかなという時に、このRCTなら短時間で子供の成績アップの手伝いが可能です。



## まとめ RCTが他の類似製品と違うポイント

RCTのたくさんの特徴・機能の中で、特に他の類似製品との違いが大きいポイントです。

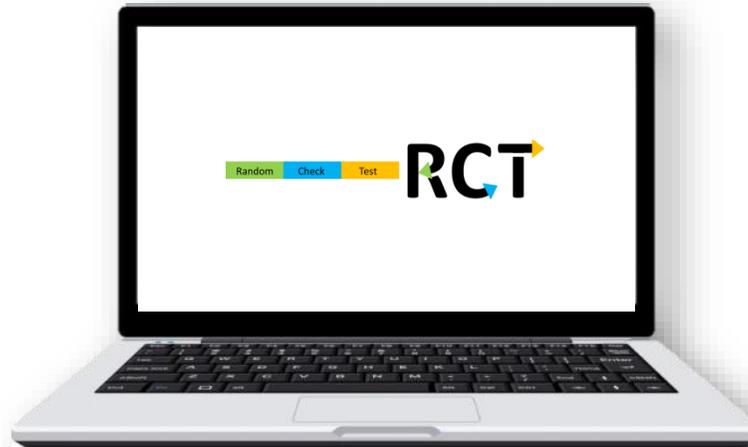
なんといっても  
操作が「簡単」

ボタンを押すごとに  
問題を「シャッフル」

問題だけでなく  
「解答も同時」に

必要な問題データを  
「要望」できる

「エクセル出力」で  
加工も自由自在



問題データを「自分で  
作成」して使える

必要な問題データを  
「購入」して使える

作成した問題データを  
「販売」することもできる

導入費も月額使用料も  
「低料金」

今すぐ最長2ヶ月 無料トライアル

## 料金プラン【別途詳しい価格表もございます】

## ご導入までの流れ

大切なこと

RCTについて

学習効果

使用場面

申込方法など

項目	料金
システム初期設定費用(※1)	<b>20,000円</b> (税込22,000円)
システム利用契約費用(※2)	<b>5,000円</b> (税込5,500円)
□グインID発行費用 (ChatGPT連携/フル機能) (※3)	<b>20,000円</b> (税込22,000円)
□グインID発行費用 (出力専用) (※4)	<b>10,000円</b> (税込11,000円)
月額利用料 (ChatGPT連携モデル)	<b>15,000円</b> (税込16,500円)
月額利用料 (フル機能)	<b>10,000円</b> (税込11,000円)
月額利用料 (出力専用)	<b>5,000円</b> (税込5,500円)

- ※1 導入時のみ、1システム構築にかかるセッティング費用です。
- ※2 導入時のみ、1拠点ごとの利用設定にかかる費用です。(使用しない拠点は不要です)
- ※3 複数のパソコンで同時に使用することはできません。必ず使用パソコン分のIDをご購入ください。**10ID以上の場合は数量割引**がございます。
- ※4 問題データをご自身で作成していただくことができるフル機能か、問題作成はせずに簡易的に出力だけで使用したいかの2通りのIDがございます。

### ①最長2ヶ月無料 トライアルのお申し込み

このパンフレット内のピンク色のリンクボタンを押してお申し込みください。ご質問は遠慮なくinfo@klone.jpまで



### ②ご案内

無料トライアル終了前に正式お申し込みのご案内を差し上げます。



### ③正式お申し込み

正式お申し込みをご希望の方にお手続きのご案内をいたします。

- ※※ **1年分一括で20%割引・数量割引**もございます。一度ご購入いただいた有料問題はその後ずっと使い続けていただくことができます。
- ※※ **学校用にアカデミック版**がございます。お問い合わせください。

## ①必要な出題形式をオーダーする(無料)

## ②必要な教材を購入する・要望する

### ①追加出題形式をオーダーする

ご自身で問題データを作成する際に、デフォルト内の標準出題形式ではないスタイル(サイズ・段数・列数・画像の有無など)が必要となれば、ご連絡ください。少し時間を頂戴いたしますが、こちらで無料で作成いたします。ただし無料で追加作成した出題形式は以降他の人もみんな使用することが可能になりますので、自分専用オーダーではございません。

### ②必要な問題データを購入する・要望する

ご自身で問題データを作る手間がかけられない場合、他者が作成した問題データの中から必要なものを購入することができます。また他者が作成した問題データの中にない場合は要望して、他者が作成してくれるのを待って、できあがれば購入することができます。(問題データの購入価格は作成者により異なります)

※一度購入した問題はその後ずっと使い続けることができます。(費用は購入時のみで月払ではありません)

※問題購入には、同じシステム内のすべてのID数分の費用が必要となります。また、問題購入後にIDを新設する場合は既設の問題購入費用がID発行時に上乗せされます。

※現在、専用ページを構築中です。もうしばらくお待ちください。

今すぐ最長2ヶ月 無料トライアル

## ご自身で作成された問題データの 販売をご希望される方へ

- 教材会社様だけでなく、テスト会社様・検定協会様、塾や予備校の先生・学校の先生など、どなたでも自作の問題データを作ってRCTを使用するだけではなく、販売することができます。**副業時代にもベストマッチ!**
- ご自身で作成された問題データの**著作権は作成者様側**にございますので、くれぐれも**著作権侵害にはご注意ください**。
- 制作した**問題データの販売価格につきましては、情勢を鑑みて作成者側でお決めください**。
- 問題データが売れた場合、入金後速やかに**販売代理手数料として販売価格の30%**を差し引いた金額をお振込いたします。  
(例)販売価格11,000円(税込)のものが1つ売れると7,700円(税込)お支払いさせていただきます。
- **問題データの入力代行をご希望の場合はお問い合わせください。データ制作代行料として販売価格の20%**で承ります。
- 販売シミュレーション…(上段)販売代理手数料を差し引いた売上、(下段)データ制作代行料も差し引いた場合の売上

販売ID数	売価500円	売価1,000円	売価3,000円	売価5,000円	売価10,000円
10 ID	3,500円 2,500円	7,000円 5,000円	21,000円 15,000円	35,000円 25,000円	70,000円 50,000円
100 ID	35,000円 25,000円	70,000円 50,000円	210,000円 150,000円	350,000円 250,000円	700,000円 500,000円
1,000 ID	350,000円 250,000円	700,000円 500,000円	2,100,000円 1,500,000円	3,500,000円 2,500,000円	7,000,000円 5,000,000円
10,000 ID	3,500,000円 2,500,000円	7,000,000円 5,000,000円	21,000,000円 15,000,000円	35,000,000円 25,000,000円	70,000,000円 50,000,000円

※すべて税込

大切なこと  
RCTについて  
学習効果  
使用場面  
申込方法など

## サポートについて

### 操作についてのご質問

取扱説明書をご覧ください。

### 使い方全般についてのご質問

support@klone.jpまでご連絡ください。

### アプリの技術的なご質問

system@klone.jpまでご連絡ください。

今すぐ最長2ヶ月 無料トライアル

何でも  
お気軽に

ほとんどのやり取りはChatworkを主体で行いますが、場合により電話やZOOMも使います。



## よくある質問

Q1 インターネット環境がないと使えませんか？

A1 はい、RCTはブラウザベースのアプリなので、ご利用には必ずネット環境が必要です。

Q2 プリンターがない場合は使えないのですか？

A2 問題はPC(タブレット)を見て、横に白紙の紙をおいてそこに解答を書くというスタイルなら使えないという訳ではないですが、テストを受検しているという臨場感は損なわれますのでおすすめしません。

Q3 教育機関での使用しか無理ですか？

A3 基本的にそうしています。どのようなケースかにもよりますが、具体的な詳細をsupport@klone.jpまでお問い合わせください。  
なお、個人ユーザー様へのご提供は令和4年4月を予定しています。

# MAGIC BOX

教育ツールの詰まった、魔法の玉手箱

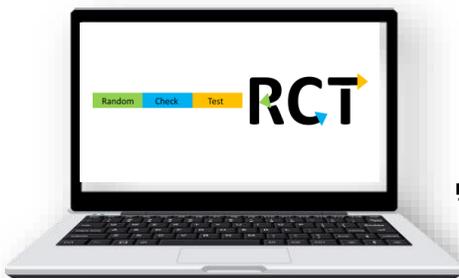
MAGIC BOXシリーズは、教育現場の「こんなのあったらいいな!」の声に応えるアプリシリーズです。先生も笑顔、生徒も笑顔。のコンセプトのもと、長年教育指導を実践してきたメンバーたちで、「可能な限り簡単」に「結果が出せる」ことを目的に開発しています。

学校別クラスで定期テスト対策を実施するための時間割を作成するツール  
【学習塾専用】



1テスト対策期間無料トライアル

ランダムシャッフル機能付きで確認テストを自動作成するツール  
【教育機関・個人】



個人用は  
2023年4月  
リリース予定

今すぐ最長2ヶ月 無料トライアル

生徒の将来を左右する進路指導が的確に誰にでもできるツール  
【教育機関専用】



2023年4月  
リリース予定

ご期待ください!



## KLONE

株式会社KLONE 〒610-0121 京都府城陽市寺田北山田27-7 プリシード城陽駅前ビル8F

Tel 0774-66-1559 fax 0774-56-0632

お申し込み・お問い合わせはこちらから

[info@klone.jp](mailto:info@klone.jp)

